

プラスチック製容器包装の 品質検査が行われました。

皆さまから集められた、プラスチック製容器包装は、再商品化事業者に引き渡され、新しい製品へとリサイクルされています。リサイクル製品の品質を保持するための品質検査が9月に行われました。

評価項目	容器包装比率	破袋度	禁忌品判定ランク	
			医療廃棄物	危険品
判定ランク	A	A	D	
基準	再生適合物の割合90%以上	1キログラムあたり0.2個未満	無	有

容器包装比率とは

基準に適合しているプラスチック製容器包装がどのくらい入っているかを表しています。☑のないプラスチック製品や汚れが酷いもの、その他素材の容器包装が多いと容器包装比率を下げる要因となります。容器包装比率は昨年度に引き続き90%以上で評価はAと良い結果となりました。しかし、まだ約1割のプラスチック製容器包装以外のものや汚れの酷いものなどリサイクルに適していない物品が含まれています。引き続き分別の徹底にご協力をお願いします。

収集された

プラスチック製 容器包装

からこんなものが...

危険物

- カミソリ



* 収集時やりサイクル時において大変危険です。絶対に入れないでください。

紙類

- ヨーグルトの容器
- カップラーメンの容器 など



* 近年、プラスチック製容器包装と見分けのつきにくい、紙製容器が増えています。表示にご注意ください。

汚れたプラスチック



* 汚れを落として、乾かしてから出してください。汚れの落としきれないものは、可燃ごみに捨ててください。

その他のプラスチック製品

- ビニールひも
- ストロー
- スプーン
- 湿布のビニール など



* プラスチック製品であっても、☑マークがついていないものはプラスチック製容器包装ではありません。

破袋度とは

指定ごみ袋の中身が確認できているかを評価する項目です。

レジ袋などに入れたうえで指定袋に入れる「二重袋」は破袋度を下げる要因となります。

破袋度は、町民の皆さまにご協力いただき、「二重袋」の削減に取り組んだ結果、昨年度のD評価からA評価へと大きく改善することができました。引き続き、二重袋ではなく、直接指定袋に入れていただきますようお願いいたします。



問い合わせ先

町民課環境衛生係
(内線47)

満員御礼
温かいご支援
ありがとうございます
ございました

義援金
202,428円

9月16日(月)佐久勤労者福祉センターで、第3回チャリティー落語会を開催しました。連休の最終日という忙しい時期でしたが、皆さまの温かいご支援のおかげで、予想を上回る20万円以上の金額が東日本大震災の義援金として集まりました。

チケットをお買い求めいただいた皆様、また、チャリティー落語会にご協力いただいた皆様、この場をお借りして、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

この落語会は、来年も開催したいと思っております。その際は、ご協力をお願いいたします。

大井建設工業株
大井康史



▲終わりに私が舞台からお礼を申し上げます。

右上) 瀧川鯉昇師匠
右下) 前座の番場君

(広告欄)



みよた広報やまゆりは、環境保全のため、大豆油インキを使用しています。